

## 七飯町海外交流研修報告書発行にあたって

この海外交流研修は今年度で18回目を迎え、10月4日から10月15日までの12日間、コンコード町に、総勢13名（中学生5名、高校生3名、引率教員1名、一般町民3名、役場職員1名）で訪問してまいりました。

また、七飯町とコンコード町は、1997年11月に姉妹都市提携の調印を交わしてから昨年で15周年を迎え、私を含む7名の訪問団も同行し、記念式典の参加やコンコードの方々との交流を深めてまいりました。



七飯町長 中宮 安一

式典では、これまでの教育、文化等の分野における友好親善、相互理解など両町の交流の深まりを再確認し、今後も両町の友好親善を続けていくことで、コンコード町行政委員会議長カーミンCリース氏と再盟約書を交わしてまいりました。

現地では、全員がホームステイを体験させていただき、海外交流研修の大きな目的である人と人との交流も大成功に終わることができました。

また、生徒たちは七飯高校の姉妹校であるコンコードカーライル高校において、一緒に授業に参加し、また、ラジオ局での生出演など多くの経験をしました。さらには「若草物語」の舞台となったオーチャードハウスや、アメリカ独立戦争発祥の地であるオールドノースブリッジ、ハーバード大学など世界最高峰の大学の校内見学など普通の観光ではできない貴重な体験をさせていただきました。将来を担う若者たちが自分の目や耳で直接体験することは計り知れない良い経験であり、生涯において大変貴重な財産になったことと思います。

町民代表の方につきましても、昨年は15周年という節目の年であることから、姉妹都市締結当初より町の国際交流に積極的にご協力いただいているの方々3名を派遣。ホストファミリーとの交流や小学校訪問で交流を深めるなど、とても有意義な時間を過ごさせていただき、姉妹都市交流の目的を十二分に達成してまいりました。

そのために、新たな研修プログラムを用意し、また、15周年記念式典やレセプションの準備に汗を流していただいたコンコードのCCNNメンバーの皆様には、大変ご苦勞をお掛けしたことに改めてお礼を申し上げます。

最後になりますが、姉妹都市提携から15周年という記念の年を迎え、これまでの姉妹都市交流のあゆみを振り返り、これからも両町がお互いの文化や志を高め、さらには世界平和のためより一層の友好関係が築ける事を希望します。そして、本事業の実施にあたりまして様々な形でご協力くださいました各中学校並びに七飯高等学校、地域、家庭の皆様、そして、心温まる受入れをして下さったコンコード町の皆様に改めて厚くお礼申し上げます。